

## 北海道新幹線二次交通等整備事業について (二次交通の試験運行の状況等)

### 1 事業概要

新幹線を利用して来道する観光客を地域に呼び込むため、新幹線駅からのバス路線の開設や特急列車停車駅と観光施設を結ぶ交通ネットワークの強化に向け、地域関係者が中心となって実施する需要動向の把握や試験運行などについて、道が支援。

### 2 取組状況

#### (1) 渡島地域におけるタクシー交通整備事業

##### ①環駒ヶ岳地域における観光タクシーの検討

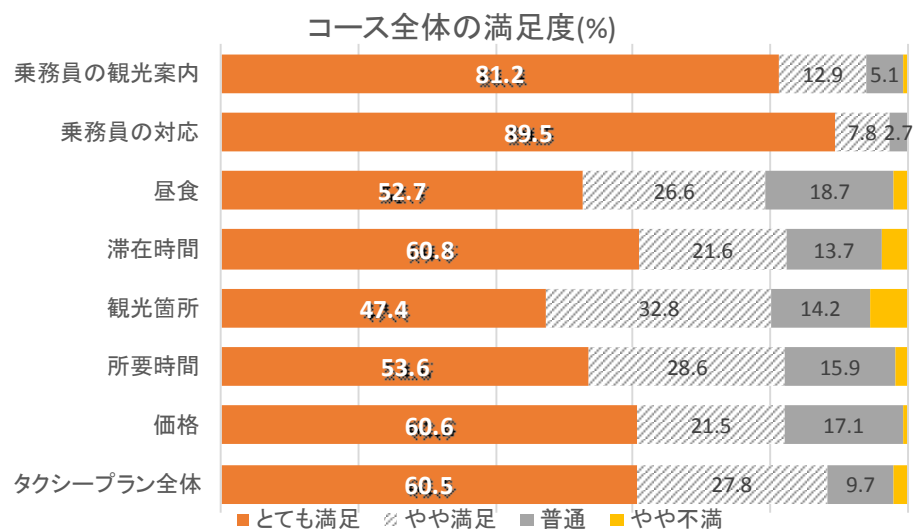
- ・ 9/5(土)～11/29(日)に試験運行を実施 (1台5,000円×2コース、1台10,000円×2コース、計4コースを設定) **【利用実績 計95台 260人】**

※利用実績内訳

	料金(1台)	利用台数	利用人数
[函館市街地発] 縄文の歴史探訪としかべ間歇泉の旅	10,000円	82	224
[大沼公園駅発] 北海道の大地を感じる旅	10,000円	4	11
[鹿部町内発] 噴火湾ぐるり旅	5,000円	2	6
[森町内発] 噴火湾ぐるり旅	5,000円	7	19
合 計		95	260

#### 【利用者アンケートの結果(概要)】

- ・ タクシープラン全体では、全体の9割近い利用者が満足(とても満足、やや満足)と高い評価。特に観光案内など乗務員の接客が非常に高い評価を得た。
- ・ 一方、立ち寄り箇所数や昼食に対する評価は低め。高齢者を意識し時間に余裕を持たせた結果、時間を持って余す利用者が少なくなかった。



#### ②新幹線駅からの定額タクシーの運行に向けた検討

- ・ 東北新幹線の新青森開業時などの先行事例等を調査

※ 調査結果等を踏まえ、函館タクシー、道南ハイヤーなど複数の事業者が、新函館北斗駅から函館市内中心部や湯の川などへの定額運賃の導入を決定

## (2) 後志地域における二次交通等整備事業

### ① 函館～倶知安間の都市間バスの検討

- ・ 9/5(土)～10/12(月・祝)の土日祝(計16日間)に、1日1往復の試験運行を実施  
(函館駅前～倶知安駅前：片道3,600円)

【利用実績 197名 (函館駅発94名、倶知安駅発103名)】

### ② リレー観光タクシーの検討

- ・ 9/19(土)～11/23(月・祝)に試験運行を実施 (1台7,000円×1コース、1台9,000円×2コース、1台10,000円×1コース、計4コースを設定)【利用実績 計25台】

## (3) 胆振地域都市間バスの試験運行事業

### ○ 登別～洞爺湖～倶知安を結ぶルート of 検討

- ・ 9/19(土)～23(水・祝)及び10/11(日)～12(月・祝)の7日間に試験運行を実施  
(1日1往復、片道3,200円 (小人半額)) 【利用実績 104名】

※ 試験運行の結果等を踏まえ、道南バス(株)が登別温泉と洞爺湖温泉を結ぶ都市間バス「高速いぶり号」の運行を決定 (大型連休に合わせて4/29から運行)

## (4) 南空知地域における二次交通等整備事業

### ○ 岩見沢駅・美唄駅を起点とした周遊バス・観光タクシーの検討

#### (周遊バスの検討)

- ・ 9/21(月・祝)～10/18(日)の土日祝(計12日間)に、2コースのツアーバスの試験運行を実施 (旅行代金 2,500円) 【利用実績 計150名】

#### (路線バスの活用)

- ・ 9/21(月・祝)～10/18(日)に、既存の路線バスを活用した周遊モデルについて、モニター調査を実施 【利用実績 計26名】

#### (観光タクシーの検討)

- ・ 9/21(月・祝)～10/18(日)の土日祝(計12日間)に、3ルート of タクシープランの試験運行を実施 (1台3,000円、4,000円、5,000円の3ルート)

【利用実績 計16台】